

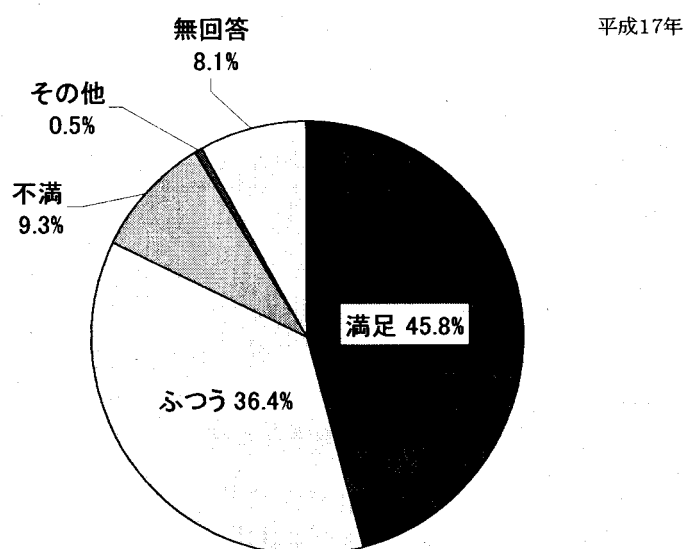
② 診察時間に対する満足度

診察時間に対する満足度をみると、「満足」45.8%、「ふつう」36.4%、「不満」9.3%となっている。

診察時間別にみると、「不満」は診察時間が「3分未満」で18.5%と最も高く、「満足」は「10分以上20分未満」以降では、ほぼ横ばいとなっている。

(図8、図9、図10、統計表第2表)

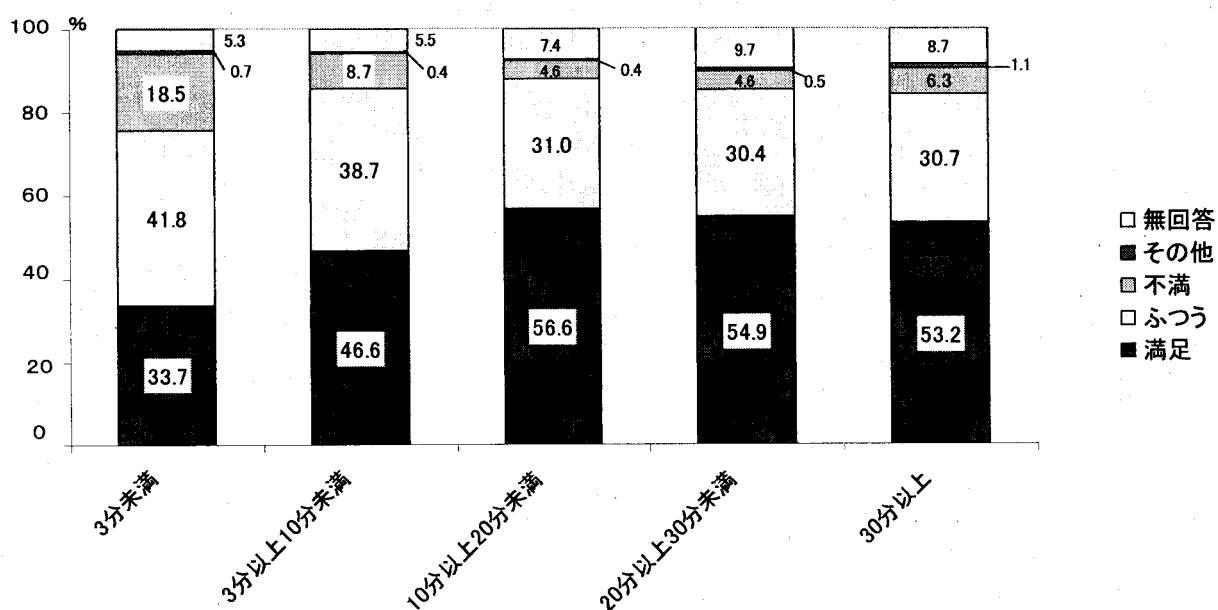
図8 診察時間に対する満足度



注：医師による診察を受けていない者は除いた。

図9 診察時間別にみた診察時間に対する満足度

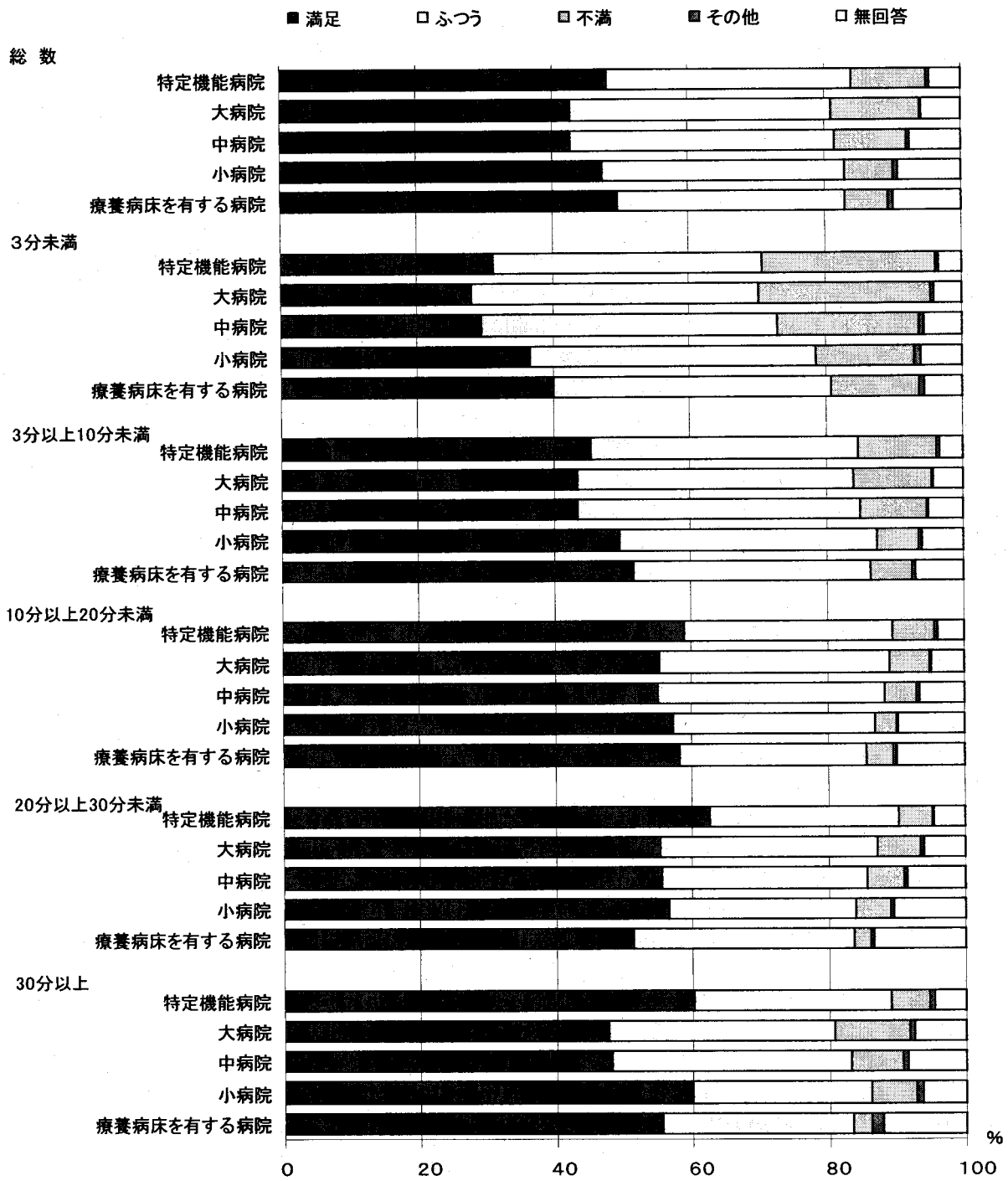
平成17年



注：医師による診察を受けていない者は除いた。

図10 診察時間・病院の種類別にみた診察時間に対する満足度

平成17年



注: 1) 診察時間の総数には無回答を含む。

2) 医師による診察を受けていない者は除いた。

3 説明の状況

(1) 説明の状況 (複数回答)

診察を受けた病気や症状について医師から「説明があった」と回答した患者（外来 85.1 %、入院 92.1 %）について説明の方法をみると、「口頭による説明があった」が、外来、入院ともに最も多く、外来 88.0 %、入院 85.7 %となっており、「診療記録（カルテ、レントゲンなど）を見せてくれた」外来 29.7 %、入院 47.3 %、「説明文書をもらった」外来 13.2 %、入院 39.5 %となっている。（表 5）

表 5 外来－入院・病院の種類別にみた診療に関する情報の説明状況(複数回答)

平成17年
(単位:%)

	総 数	説明があった					説明は なかった
		口頭による 説明があった	説明文書を もらった	診療記録 (カルテ、レ ントゲンな ど)を見せ てくれた	その他		
外 来	100.0	85.1 (100.0)	(88.0)	(13.2)	(29.7)	(3.5)	4.7
特定機能病院	100.0	90.5 (100.0)	(90.3)	(17.0)	(32.3)	(2.8)	2.8
大病院	100.0	88.2 (100.0)	(88.9)	(16.5)	(30.3)	(3.1)	3.6
中病院	100.0	85.9 (100.0)	(87.8)	(14.4)	(30.0)	(3.5)	3.9
小病院	100.0	82.7 (100.0)	(87.9)	(11.2)	(30.2)	(3.6)	5.7
療養病床を有する病院	100.0	82.4 (100.0)	(87.2)	(10.0)	(28.3)	(4.1)	6.2
入 院	100.0	92.1 (100.0)	(85.7)	(39.5)	(47.3)	(5.2)	4.3
特定機能病院	100.0	96.9 (100.0)	(88.7)	(49.1)	(53.0)	(5.0)	1.0
大病院	100.0	95.5 (100.0)	(87.7)	(48.5)	(53.2)	(5.4)	1.5
中病院	100.0	94.7 (100.0)	(86.5)	(44.4)	(53.5)	(5.0)	1.9
小病院	100.0	93.8 (100.0)	(85.8)	(39.5)	(50.4)	(4.1)	2.7
療養病床を有する病院	100.0	89.1 (100.0)	(84.3)	(33.1)	(41.1)	(5.4)	6.8

注:総数には無回答を含む。

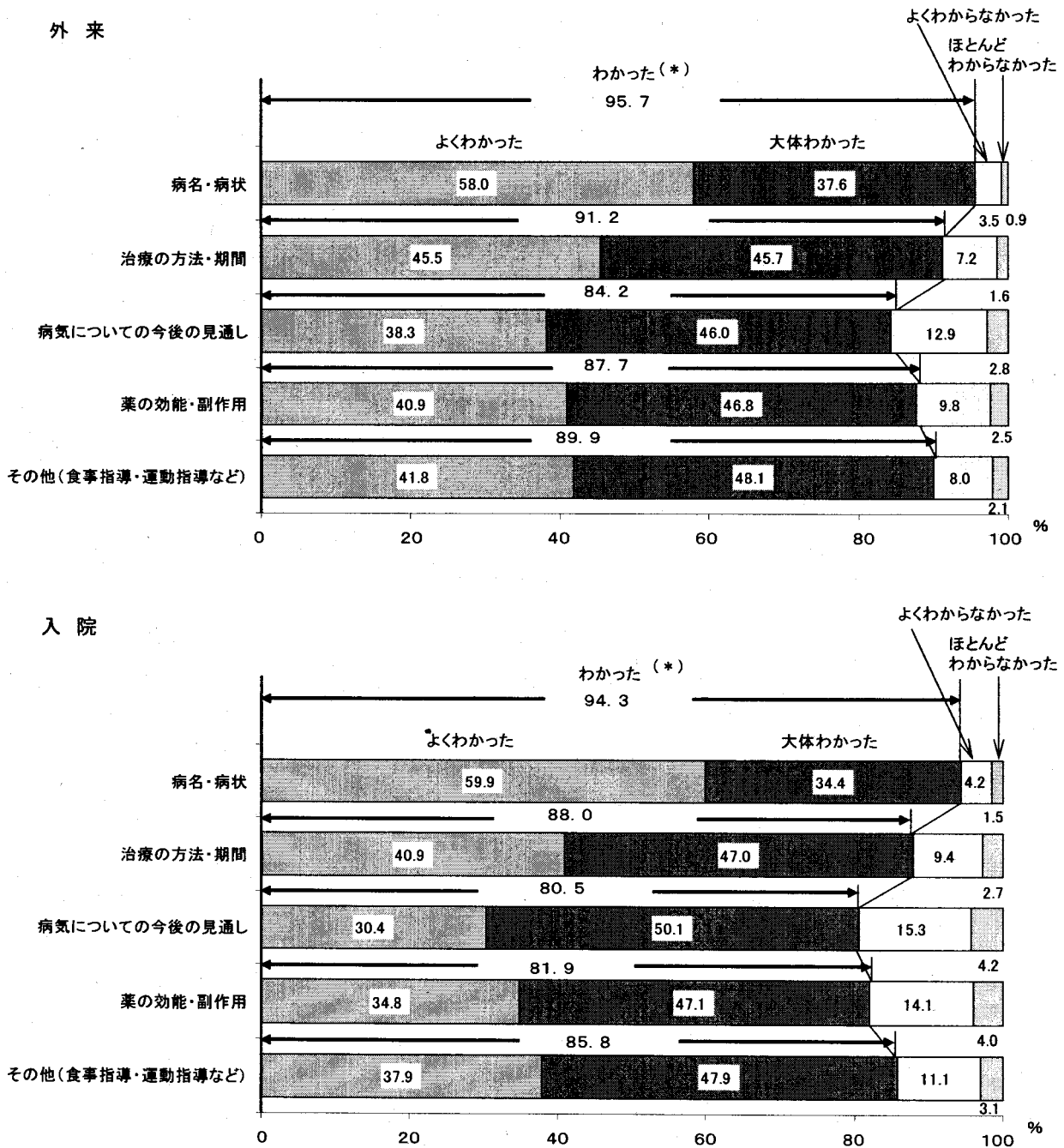
(2) 説明内容と理解度

医師から受けた説明の内容別に理解度をみると、説明を受けた者のうち「わかった(*)」と回答した割合はすべての説明内容において8割以上を占めている。(図11)

注:「わかった(*)」は「よくわかった」と「大体わかった」の合計である。

図11 外来-入院・説明内容別にみた理解度

平成17年



注:1) 医師による診察を受けていない者は除いた。

2) 「説明は受けなかった」「無回答」は除いた。

(3) 治療方針の決定者（担当の医師から提示された治療方針を踏まえた治療方針の決定者）

治療方針の決定者をみると、外来では「担当の医師」37.0%、「患者本人」34.8%、「家族・親族・友人」3.4%、入院では「担当の医師」44.9%、「患者本人」23.1%、「家族・親族・友人」12.0%となっている。

外来と入院を比較すると、入院では「患者本人」が低く、「担当の医師」「家族・親族・友人」が高くなっている。（図12、表6）

図12 外来－入院別にみた治療方針の決定者

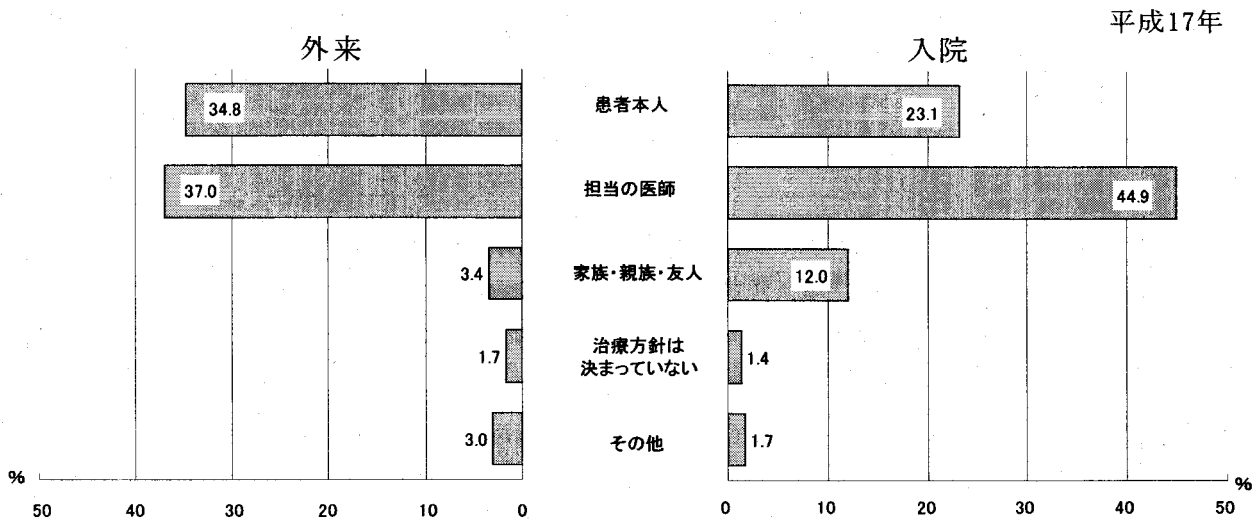


表6 外来－入院・病院の種類別にみた治療方針の決定者

平成17年
(単位:%)

	総数	患者本人	担当の医師	家族・親族・友人	治療方針は決まっていない	その他
外 来	100.0	34.8	37.0	3.4	1.7	3.0
特定機能病院	100.0	35.3	40.2	3.6	2.2	2.0
大病院	100.0	35.8	37.5	3.6	2.1	2.6
中病院	100.0	34.8	36.9	3.5	1.7	2.9
小病院	100.0	34.3	37.0	2.9	1.6	3.3
療養病床を有する病院	100.0	34.4	36.2	3.3	1.2	3.6
入 院	100.0	23.1	44.9	12.0	1.4	1.7
特定機能病院	100.0	30.0	46.9	5.2	1.6	0.9
大病院	100.0	28.9	45.6	5.7	1.3	1.1
中病院	100.0	28.0	46.2	6.4	1.2	1.4
小病院	100.0	25.9	46.6	7.2	0.9	1.7
療養病床を有する病院	100.0	17.9	43.8	17.9	1.6	2.1

注:総数には無回答を含む。

4 医療に関する安全について不安になったこと（複数回答）

医療に関する安全について不安の状況をみると、「不安になることはなかった」は、外来 59.0%、入院 59.1%となっている。「不安になった」は、外来 19.0%、入院 22.7%となっており、それを不安の内容別にみると、「医師や看護師などの対応で不安になった」が外来 44.0%、入院 44.7%と最も多くなっている。（表7）

表7 外来－入院・病院の種類別にみた医療に関する安全についての不安の状況（複数回答）

平成17年
(単位:%)

	総数	不安になった	不安になった				不安になることはなかった	わからない
			病院の設備や衛生環境で不安になった	医師や看護師などの対応で不安になった	検査や治療行為で不安になった	その他のことで不安になった		
外 来	100.0	19.0 (100.0)	(23.0)	(44.0)	(34.3)	(29.8)	59.0	11.2
特定機能病院	100.0	24.4 (100.0)	(16.6)	(44.9)	(40.9)	(32.1)	57.3	10.4
大 病 院	100.0	22.3 (100.0)	(17.0)	(47.4)	(37.7)	(30.8)	57.9	10.7
中 病 院	100.0	20.6 (100.0)	(22.9)	(45.9)	(34.6)	(28.8)	56.7	11.6
小 病 院	100.0	15.3 (100.0)	(26.6)	(43.4)	(31.8)	(28.3)	62.2	10.7
療養病床を有する病院	100.0	15.5 (100.0)	(28.6)	(38.4)	(30.0)	(30.4)	61.3	11.3
入 院	100.0	22.7 (100.0)	(28.6)	(44.7)	(35.2)	(35.0)	59.1	12.2
特定機能病院	100.0	27.5 (100.0)	(24.6)	(40.6)	(45.1)	(32.0)	57.6	10.3
大 病 院	100.0	24.9 (100.0)	(24.8)	(41.9)	(40.0)	(35.8)	58.8	10.7
中 病 院	100.0	22.0 (100.0)	(27.3)	(43.3)	(36.6)	(33.5)	60.7	11.0
小 病 院	100.0	21.0 (100.0)	(33.8)	(40.3)	(31.7)	(31.5)	60.6	11.6
療養病床を有する病院	100.0	22.1 (100.0)	(30.5)	(47.1)	(32.0)	(36.4)	58.3	13.5

注:総数には無回答を含む。

5 今後の治療・療養の希望（入院患者のみ）

(1) 今後の治療・療養

今後の治療・療養の希望についてみると、「完治するまでこの病院に入院していたい」は53.8%、「病院や診療所に通院しながら、治療・療養をしたい」は17.4%となっている。（表8）

表8 病院の種類別にみた今後の治療・療養の希望

平成17年
(単位:%)

	総数	完治するまでこの病院に入院したい	より高度な医療を受けられる病院に転院したい	他の病院や診療所に転院したい	介護を受けられる施設(介護施設、福祉施設)に入所したい	在宅療養したい(医師や看護師等の定期的な訪問看護を受け、在宅療養)	病院や診療所に通院しながら、治療・療養をしたい	その他
総数	100.0	53.8	2.1	1.2	4.0	4.9	17.4	7.4
特定機能病院	100.0	54.2	1.9	1.3	0.8	3.0	25.4	5.6
大病院	100.0	54.2	2.2	1.0	1.4	3.7	23.1	5.9
中病院	100.0	52.0	2.5	0.9	2.0	4.4	22.9	5.7
小病院	100.0	52.6	1.9	1.0	4.4	4.0	19.6	6.9
療養病床を有する病院	100.0	54.8	1.9	1.3	6.1	5.7	11.9	9.0

注:総数には無回答を含む。

(2) 退院後の在宅療養の見通し（複数回答）

退院の許可がでた場合の在宅療養の見通しをみると、「在宅療養できる」42.9%、「在宅療養できない」35.4%、「療養の必要がない」4.9%、「わからない」11.6%となっている。

病院の種類別にみると、特定機能病院では「在宅療養できる」が60.9%、「在宅療養できない」が17.3%となっており、療養病床を有する病院では「在宅療養できる」が30.5%、「在宅療養できない」が47.9%となっている。

「在宅療養できない」者について在宅療養を可能にする条件をみると、「家族の協力」39.7%、「入浴や食事などの介護が受けられるサービス」30.7%、「療養のための部屋、手すりの設置、段差をなくすなどの改築など」27.0%となっている。

病院の種類別にみると、特定機能病院では「家族の協力」42.6%、「通院手段の確保」26.1%、「緊急時の病院や診療所への連絡体制」25.5%が多くなっている。療養病床を有する病院では、「家族の協力」39.2%、「入浴や食事などの介護が受けられるサービス」33.1%、「療養のための部屋、手すりの設置、段差をなくすなどの改築など」28.1%が多くなっている。（表9）

表9 病院の種類別にみた在宅療養の見通し・可能にする条件（複数回答）

平成17年
(単位:%)

	総数	在宅療養できる	在宅療養できない	在宅療養を可能にする条件									療養の必要がない	わからない	
				療養のための部屋、手すりの設置、段差をなくすなどの改築など	家族の協力	通院手段の確保	在宅療養の指	入浴や食事などの介護が受けられるサービス	医師や看護師等の定期的な訪問看護	緊急時や診療所への連絡体制	その他	わからない			
総数	100.0	42.9	35.4	(100.0)	(27.0)	(39.7)	(21.5)	(18.1)	(30.7)	(20.7)	(22.7)	(14.5)	(21.1)	4.9	11.6
特定機能病院	100.0	60.9	17.3	(100.0)	(22.9)	(42.6)	(26.1)	(17.7)	(21.3)	(17.1)	(25.5)	(8.2)	(17.5)	7.0	10.7
大病院	100.0	57.2	20.3	(100.0)	(25.1)	(41.3)	(25.3)	(18.9)	(25.3)	(19.0)	(25.7)	(9.5)	(17.8)	6.6	10.9
中病院	100.0	54.2	24.2	(100.0)	(25.0)	(40.7)	(24.2)	(17.8)	(25.5)	(17.7)	(22.5)	(9.9)	(18.9)	6.7	9.4
小病院	100.0	48.3	29.7	(100.0)	(24.4)	(37.6)	(18.8)	(14.1)	(29.3)	(16.4)	(18.2)	(12.3)	(20.6)	6.2	10.2
療養病床を有する病院	100.0	30.5	47.9	(100.0)	(28.1)	(39.2)	(20.3)	(18.4)	(33.1)	(22.1)	(22.6)	(16.7)	(22.2)	3.0	13.2

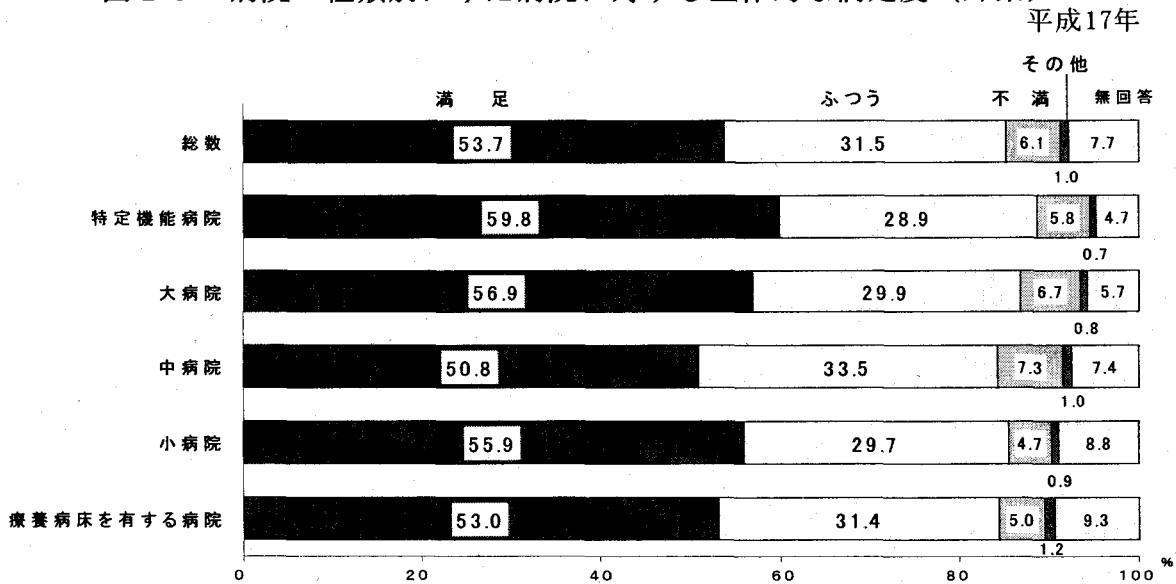
注:総数には在宅療養の有無及び在宅療養を可能にする条件の無回答を含む。

6 満足度

(1) 外来患者の病院に対する全体的な満足度

外来患者の満足度をみると、病院に対する全体的な満足度は「満足」が 53.7%、「不満」が 6.1%となっており、病院の種類別にみると、「満足」は特定機能病院が 59.8%と最も高くなっている。(図 1 3、統計表第 8 表)

図 1 3 病院の種類別にみた病院に対する全体的な満足度 (外来)



(2) 外来患者の項目別満足度

項目別満足度をみると、「受けている診療・治療内容」「医師との対話」「プライバシー保護」「診察時間」については、「満足」が「不満」を大きく上回っているが、「待ち時間」は「満足」24.9%、「不満」30.3%、「診療等の費用」は「満足」15.3%、「不満」24.0%となっている。

病院の種類によって傾向にあまり差はない。(図 1 4、図 1 5、統計表第 8 表)

図 1 4 項目別にみた満足度 (外来)

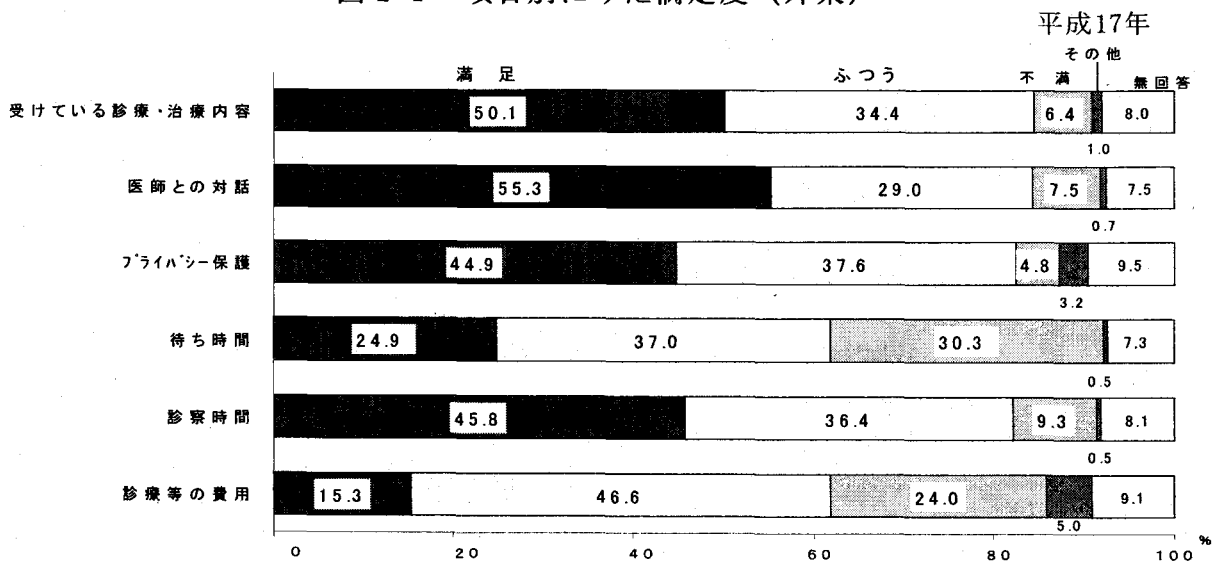
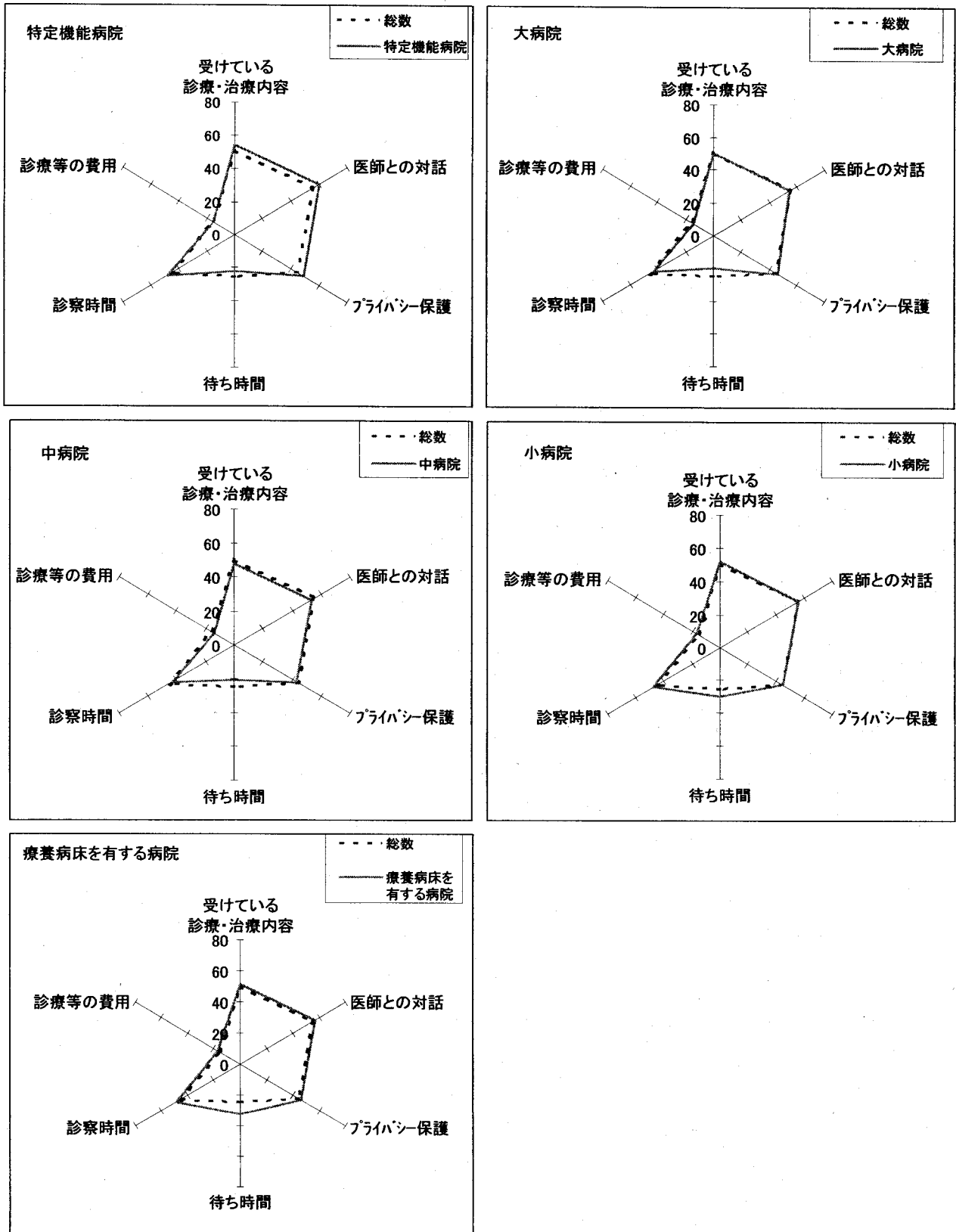


図 1 5 病院の種類別にみた各項目別の満足割合(外来)

平成17年
(単位: %)

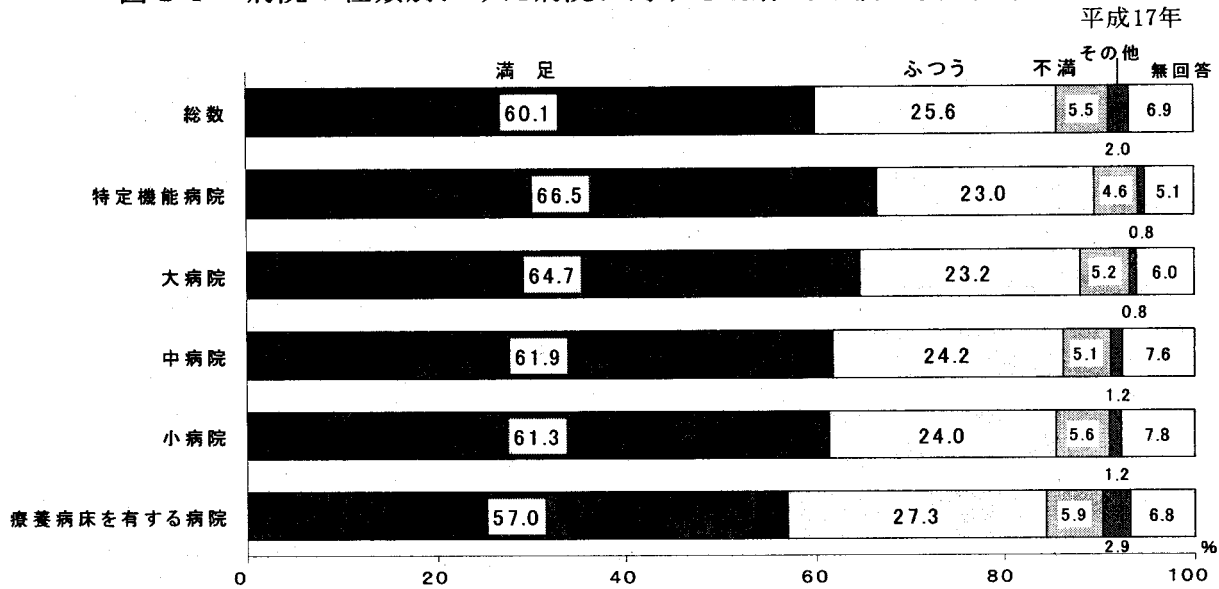


注: 各項目ごとに全体に対する「満足」の割合を示した。

(3) 入院患者の病院に対する全体的な満足度

入院患者の満足度をみると、病院に対する全体的な満足度は「満足」が 60.1 %、「不満」が 5.5 %となっている。
 病院の種類別にみると、「満足」は特定機能病院が 66.5 %と高くなっている。
 (図 1 6、統計表第 9 表)

図 1 6 病院の種類別にみた病院に対する全体的な満足度 (入院)



(4) 入院患者の項目別満足度

項目別満足度をみると、全ての項目において「満足」が「不満」を大きく上回っている。「満足」が比較的多い項目は「看護師などによる看護・介助など」 65.3%、「受けている診療・治療内容」 61.7%、「医師との対話」 60.2%となっている。「不満」の割合が比較的多い項目は、「食事の内容」 16.4%、「病室・浴室等」の 14.1%となっている。
 病院の種類によって傾向にあまり差はない。(図 1 7、図 1 8、統計表第 9 表)

図 1 7 項目別にみた満足度 (入院)

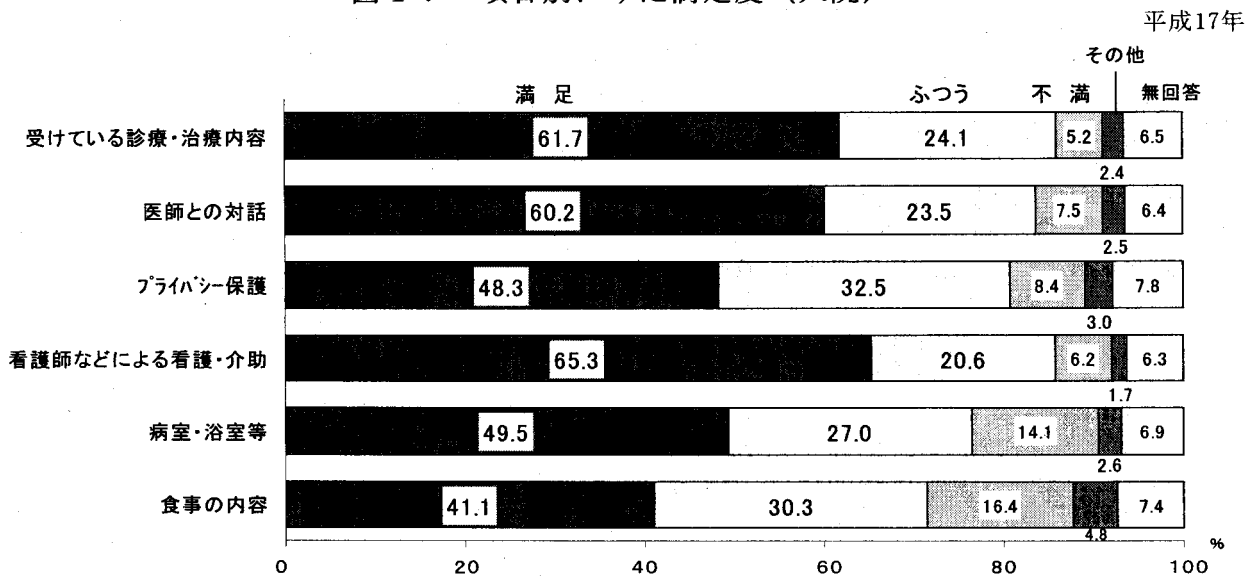
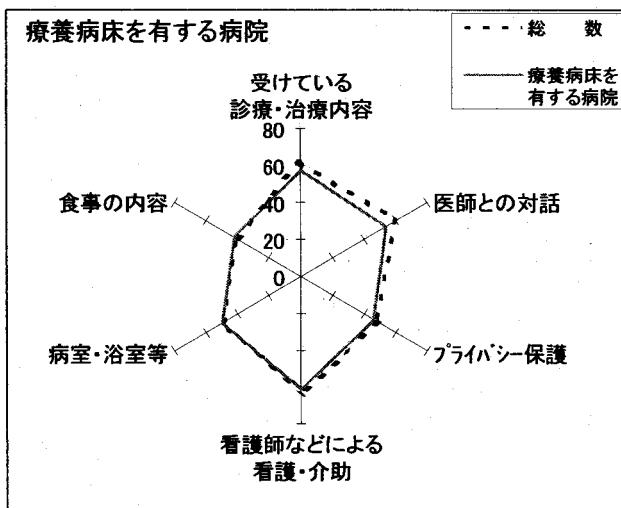
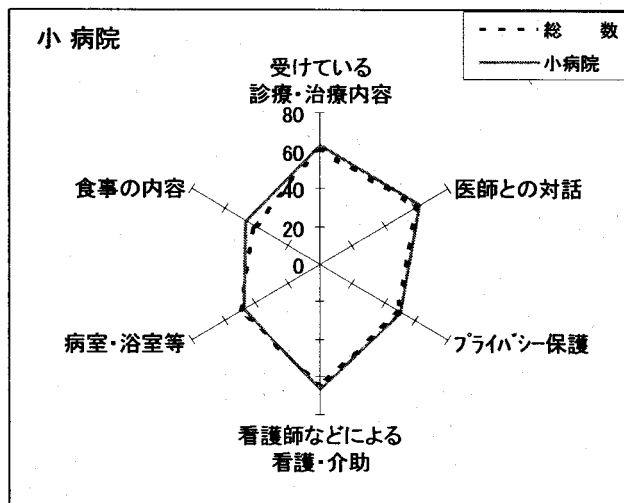
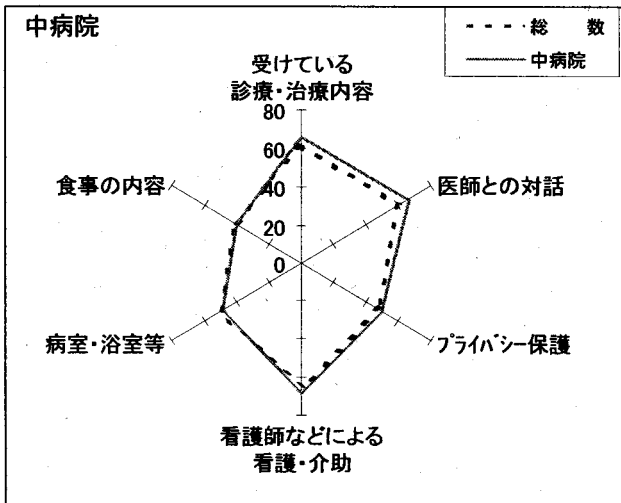
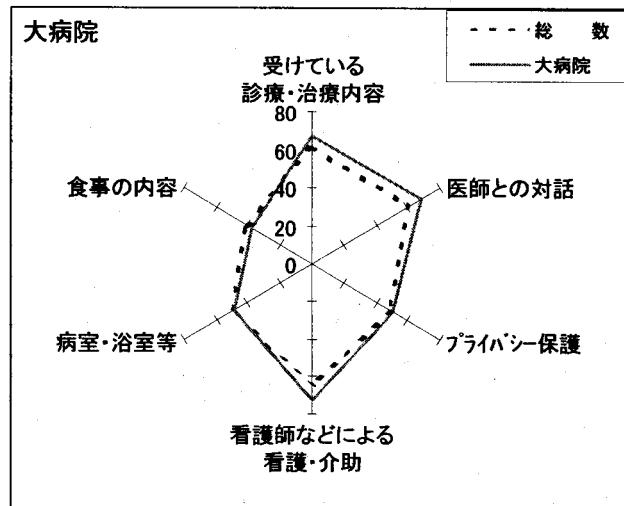
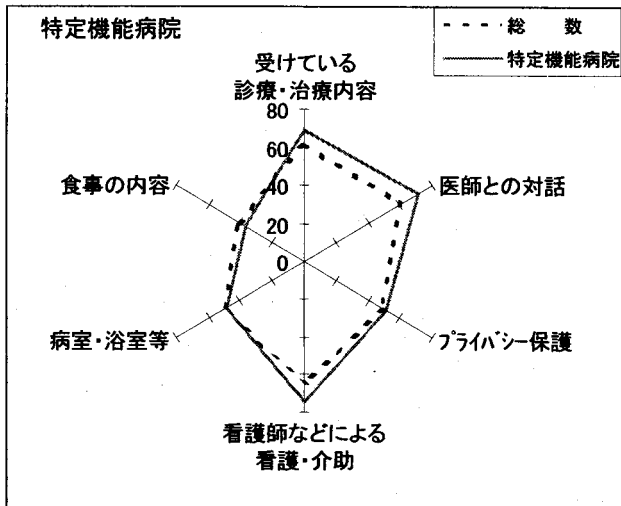


図 1 8 病院の種類別にみた各項目別の満足割合(入院)

平成17年
(単位: %)



注: 各項目ごとに全体に対する「満足」の割合を示した。